

平成30年度
「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」
のまとめ



平成31年3月

目 次

平成30年度「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」

○ 「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」実施要項	1
○ 令和4年度「地区拡大家庭教育推進協議会」の概要	2
○ 令和4年度 優良家庭教育推進組織等一覧	3
○ 尾張地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	4
○ 海部地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	6
○ 知多地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	8
○ 西三河地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	10
○ 東三河地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	12
○ 新城設楽地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	14



「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」実施要項

1 趣 旨

家庭教育支援に関わる者及び行政関係者（以下「家庭教育関係者」という。）の市町村を越えた情報交換を通して、家庭教育関係者の資質向上を図るとともに、優れた活動を推進している組織等を顕彰することにより、地域におけるきめ細かな家庭教育支援活動を充実させる。

2 事業内容

(1) 地区家庭教育推進協議会の設置

ア 目的

家庭教育関係者による市町村を越えた情報交換や、地域におけるきめ細かな教育支援の方策について検討をすることで、地域での家庭教育支援活動の具体的な推進に資する。

イ 設置場所

尾張、海部、知多、西三河、東三河、新城設楽の6地区を所管する各教育事務所・支所に設置する。

ウ 所掌事項

生涯学習課の指導、助言のもと次の事項を行う。

(ア) 各市町村の家庭教育の現状及び支援活動に関わる情報交換や協議

(イ) 地域におけるきめ細かな家庭教育支援の具体的・実践的な方策の検討

エ 委員

市町村の家庭教育支援に関わる行政関係者、子育てネットワーカー等の子育て支援者、あるいは子育てサークル代表者を含む家庭教育関係者をもって構成する。

オ 内容

(ア) 年3回程度の協議会を開催する。

(イ) 上記の内1回は、委員のみならず地域の家庭教育関係者への参加を促した拡大地区家庭教育推進協議会とし、家庭教育に関わるテーマを基にしたグループワークによる情報交換を実施する。

※ 実施にあたっては、市町村や地域の家庭教育推進事業の実践の紹介を含めるなど、地域の特性や実情に応じて内容を工夫する。

カ 庶務

各教育事務所・支所において処理する。

(2) 優良家庭教育推進組織等の顕彰

ア 目的

地域においてきめ細かな家庭教育支援活動を継続して実施し、成果を上げている組織等を顕彰することで、家庭教育振興に関わる地域活動の一層の充実・拡大を図る。

イ その他

顕彰の詳細については、「優良家庭教育推進組織等顕彰事業実施要項」に基づく。

(3) 『「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」のまとめ』の作成

今後の活動の参考とするため、地区家庭教育推進協議会の協議内容や優良家庭教育推進組織等の顕彰の記録を集録し、事業のまとめとする。

附 則

この要項は、平成30年4月1日から適用する。

平成30年度 地区拡大家庭教育推進協議会の概要

地区	日時・会場	概 要	グループ協議テーマ	参加者数
尾張	8月30日(木) 13:00~16:00 三の丸庁舎	開会行事、表彰及び活動発表(1時間) ＜優良家庭教育推進組織＞ 飛高 親の会(江南市) 犬山市立池野小学校PTA(犬山市) NPO法人次世代健全育成サポートあひるっこ (北名古屋市) 実践活動発表(15分) 一宮市 グループ協議、情報交換(1時間25分) ・10グループ 閉会行事	①子育てネットワーカーの取組について(2グループ) ②妊婦及び0歳児をもつ親向けの取組について(2グループ) ③幼児をもつ親向けの取組について(3グループ) ④その他の取組について(3グループ)	76名
海部	11月20日(火) 14:00~16:30 あま市美和文化会館	開会行事、表彰(20分) ＜優良家庭教育推進組織＞ 美とおはなしグループ グー・チョコキ・パー(あま市) 優良家庭教育推進組織事例発表(20分) グループ協議、情報交換(55分) ・4グループ 閉会行事	①参加したくなるような親の学び場づくり ②地域における家庭教育支援活動 ※すべてのグループが①②のテーマで協議	56名
知多	11月10日(土) 13:20~15:30 東海市芸術劇場	開会行事、表彰(20分) ＜優良家庭教育推進組織＞ いえいく。会(東海市) 布土小学校学区会・布土学区青少年を守る会 (美浜町) グループ協議、情報交換(1時間40分) ・33グループ(テーマごとの分科会会場にて実施) ・ワールドカフェ方式 ・分科会ごとにまとめを行い、閉会 ※「子育て支援交流会」の名称で開催	①子育て奮闘中！-幼児期から思春期まで悩みはつきません(15グループ) ②意識改革で子育ての楽しさを知ろう-頑張りすぎない みんなで子育て-(10グループ) ③うちの子少しかわって る？-子どもの個性との付き合い方-(8グループ)	159名
西三河	12月14日(金) 9:30~12:00 西三河総合庁舎	開会行事、表彰(15分) ＜優良家庭教育推進組織等表彰＞ 浄水コミュニティスクール連絡会議(豊田市) 特定非営利活動法人ing(安城市) にしお子育て応援隊(西尾市) 天王小学校区家庭教育推進協議会(みよし市) 実践活動発表(30分) ・岡崎市、碧南市 グループ協議、情報交換(1時間15分) ・10グループ 閉会行事 ※9月5日(水)の予定だったが、台風接近のため延期	①子供の自立心の育て方(2グループ) ②子供の社会性や道徳性の育て方(2グループ) ③身近で気軽に相談できる場所づくり(2グループ) ④社会全体で取り組む基本的な生活習慣づくり(1グループ) ⑤参加したくなるような親の学びの場づくり(2グループ) ⑥思春期・反抗期の子供への接し方(2グループ)	65名
東三河	11月18日(日) 13:30~16:00 アイプラザ豊橋	開会行事、表彰(20分) ＜優良家庭教育推進組織＞ よみきかせボランティア よつといで(豊橋市) グループ協議、情報交換(1時間40分) ・6グループ 閉会行事 ※「家庭教育を考える会」の名称で開催 ※ 子育てネットワーカー東三河主催「親子交流会」を午前中に開催	参加したくなるような親の学び場づくり	35名
新城・設楽	11月13日(火) 13:45~16:10 新城設楽総合庁舎	開会行事(15分) グループ協議、情報交換(1時間45分) ・2グループ ・グループごとにテーマを選んで協議 閉会行事	①子育てしやすい『まち』とは ②地域に必要な家庭教育支援・子育て支援とは ③支援者の育成(後継者育成)のために」	12名

平成30年度 優良家庭教育推進組織等一覧

地区	被表彰組織	実践活動テーマ	表彰日
尾張	飛高 親の会 (江南市)	①親子のふれあいの場を提供し、子育て不安の解消、孤立感の軽減、充実した子育ての支援をする。 ②これからの子育て支援のあり方を模索しながら、新しい事業を企画する。	8/30 (木)
	犬山市立池野小学校 P T A (犬山市)	地域とともに子どもの学びと成長を支援する P T A 活動	
	N P O 法人次世代健全育成サポートあひるっこ (北名古屋市)	子どもの最善の利益を地域と一緒に守る	
海部	美和おはなしグループ グー・チョコキ・パー (あま市)	絵本の読み聞かせ活動を通じて、子育て中の親子がふれあう時間を持ち、絵本のたのしさ、すばらしさを伝える。	11/20 (火)
知多	いえいく。会 (東海市)	発達障害がある子どもとその親の居場所作り	11/10 (土)
	布土小学校学区会・布土学区 青少年を守る会 (美浜町)	家庭と地域と学校が連携した教育活動の推進	
西三河	浄水コミュニティスクール 連絡会議 (豊田市)	「地域で育てる・地域が育つ WE LOVE 浄水」	9/5 (水)
	特定非営利活動法人ing (安城市)	切れ目なくママに寄り添う分科会連携と専門職とのコンサルテーション強化	
	にしお子育て応援隊 (西尾市)	ゆるやかなネットワークによる子育て応援のあり方	
	天王小学校区家庭教育推進協議会 (みよし市)	人とつながる活動を柱とした魅力ある学校づくり	
東三河	よみきかせボランティア 「よっといで」 (豊橋市)	おはなしの世界や絵本の楽しさを児童に伝えたい。	11/18 (日)

尾張地区「拡大家庭教育推進協議会」

I 概要

- 1 日時 平成30年8月30日（木）午後1時～午後4時
- 2 会場 愛知県三の丸庁舎大会議室
- 3 参加者
 - ・協議会委員 17人
 - ・協議会委員以外の参加者（子育てネットワーカー15人、子育て支援団体13人、行政関係者31人）合計76名

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時～午後2時

【優良家庭教育推進組織等顕彰】

- ・飛高親の会（江南市）
- ・池野小学校PTA（犬山市）
- ・あひるっこ（北名古屋市）



【優良家庭教育推進組織活動発表】



飛高親の会（江南市）

子供の健やかな成長を願い、地域のつながりの中で、子育て支援や子どもの応援をしています。自分らしい子育てを楽しみ、充実した子育て期間を過ごしてほしいと願っています。



池野小学校PTA（犬山市）

自然環境が豊かな小規模校の特徴を生かし、地域の組織や個人と連携しながらPTA活動を行っています。多くの人と交流を深めながら、子供達の学びと成長を支援しています。



あひるっこ（北名古屋市）

NPO 法人次世代健全育成サポートあひるっこは、子供達の最善の利益を考えながら活動しています。子供達が主体性を発揮できる場所を提供し、健やかな成長を支援しています。

2 「活動紹介」 午後2時～午後2時15分

【一宮市の取組】



一宮市が毎年作成している「子育て支援ハンドブック」（平成30年度版）に掲載されている内容について、一宮市生涯学習課家庭教育担当者が、プレゼンソフトを使い、分かりやすく説明していただきました。

特に【子育てネットワーカーの取組】、【妊婦及び0歳児をもつ親向けの取組】、【幼児をもつ親向けの取組】について詳しく説明していただき、参加者は自分の市町の取組と比較しながら、真剣な表情で聞いていました。

3 「グループ協議・情報交換」 午後2時30分～午後3時55分

【4分科会10グループ】

- ① 子育てネットワーカーの取組
- ② 妊婦及び0歳児をもつ親向けの取組
- ③ 幼児をもつ親向けの取組
- ④ その他の取組



一宮市の取組をもとに、各市町の取組や課題の解決方法等を、担当者から直接具体的に聞くことができ、大変参考になりました。

座学で話を聞くだけよりも、家庭教育を推進していくためには、今回のような会の方が有意義だと感じました。

4 閉会行事 午後3時55分～午後4時

【課題や今後の取組について】

家庭教育推進協議会の拡大版ということであったが、協議会委員と市町家庭教育担当者以外の参加者を、大きく増やすことができなかった。一宮市に基調提案をしてもらい、分科会のテーマも事前に決めて案内したのだが、参加者数は市町によって差があった。

会の流れや内容、PTA会員の動員がなかったことについては、参加者から高評価をいただいたので、来年度は、今回の形を継承しつつ、参加者を増やしていきたい。

海部地区「拡大家庭教育推進協議会」

I 概要

- 1 日時 平成30年11月20日（火）午後2時00分～午後4時30分
- 2 会場 あま市美和文化会館
- 3 参加者 ・協議会委員 17名
・協議会以外の参加者（子育て関係団体9名、
小中学校関係者10名、行政関係者20名）

II 日程・内容

1 開会行事・表彰式 午後2時00分～午後2時20分

平成30年度優良家庭教育推進組織等表彰は、絵本の読み聞かせ活動を通じて、子育て中の親子がふれあう時間を持ち、絵本のたのしさ、すばらしさを伝える活動をしている「美和おはなしグループグーチョキパー」が、受賞。

2 事例発表 午後2時20分～午後2時40分

美和おはなしグループグーチョキパーが、普段の活動、小道具（シフォン）を使った手遊び、大型紙芝居『大きなかぶ』、大型絵本『大きく大きく大きくなあれ』、パネルシアター『魔法の双眼鏡』を実演し、会場を巻き込んだ発表を行いました。そして、四季おりおりの年間の活動の様子を写真を用いて紹介しました。



【子供の心を忘れないように】



【パネルシアター『魔法の双眼鏡』】



【シフォンを使って】



【親子で一緒に！】

3 「グループ協議、情報交換会」 午後2時50分～午後4時25分

<テーマ>

「参加したくなるような親の学び場づくり」
「地域における家庭教育支援活動」

1 グループ

保護者は、発言を求められる会へは足が向かない。まずは参加してもらうことが重要。

成果物のある会は、一緒に活動を行う共有の時間もあり安心して参加しやすい。家庭教育には、親の笑顔が大切であり、親子で参加できる会は、その機会が増える。

2 グループ

身近な施設、場所での参加しやすい事業を実施したい。地域でのふれあいができる事業は友達と一緒に気軽に参加しやすい。学びのある講演会は、集まりにくい実施後の感想は、参加してよかったとなる。

3 グループ

ものを作る講座は人気である。親子参加にするとよい。「セミナー」と名称を変更したら参加者が増えた。やりがいがあるとボランティアも増え、継続しやすくなる。

4 グループ

親子で楽しめる、一緒に遊べる企画が好評である。地域のつながりがまだない親子が参加できるように季節に合わせた事業を行うとよい。怒っている人は困っている人、「がはは」と笑える講演で笑顔でいられる時間を増やす。



【グループでの情報交換】



【全体会での情報の共有】

4 閉会行事 午後4時25分～午後4時30分

Ⅲ 課題や今後の取組について

事後アンケートによると、事例発表では、「読み聞かせについて工夫次第で大変おもしろくなるのが分かった」、「発表を聞くだけでなく、参加もでき、活動内容がより分かりやすく伝わってきた」など今後の活動に参考になるものであった。

グループによる情報交換では、「事業成功のためのヒントをたくさんもらった。各種団体の活動報告会は、価値があると思うし、テーマも大変よかった」「各地域の活動の様子が分かり、参考になった。どの団体も同じ課題に悩んでいることを知り、また、解決方法も話し合うことができ良かった」等、各市町村の枠を超えた有意義な情報の共有ができた。次年度に向けて、テーマや参加者について今後、検討し、市町村が対応しやすいよう情宣していく必要がある。

知多地区「拡大家庭教育推進協議会」 (子育て支援交流会)

I 概要

- 1 日時 平成30年11月10日(土) 午後1時20分～午後3時30分
- 2 会場 東海市芸術劇場
- 3 参加者
 - ・協議会委員 24人
 - ・協議会委員以外の参加者(保護者104人、教員15人、子育てネットワーカー等子育て支援関係者10人、行政関係者6人)

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時20分～午後1時40分

日頃から、地域の子育て・家庭教育を積極的に推進している団体へ、愛知県教育委員会から感謝状が贈呈されました。

- ◇ 東海市「いえいく。会」様
- ◇ 美浜町「布土小学校学区会・布土学区青少年を守る会」様



優良家庭教育推進組織の顕彰

- 2 分科会 午後1時50分～午後3時30分

3つのテーマに分かれて交流しました。できるだけ多くの参加者と交流することを目的に、ワールドカフェ方式でテーマに関する悩みや思いを語り合いました。

- (1) 分科会A テーマ「子育て奮闘中！-幼児期から思春期まで悩みは尽きません-」



子育てネットワーカー3人で、1つの分科会を担当しました。ファシリテーターとなり、話しやすい雰囲気づくりに努めました。

(2) 分科会B テーマ「意識改革で子育ての楽しさを知ろう

-頑張りすぎない みんなで子育て-



約20分間のグループワーク後、席替えして、3回グループが入れ替わりました。分科会の終盤では、全体で話題を共有しました。

(3) 分科会C テーマ「うちの子少しかわってる？」

-子どもの個性との付き合い方-



付箋紙を使ったり、ペンで書き込んだりして、模造紙を自由に使いながら話し合いました。席替えのときには、これが手掛かりとなります。



Ⅲ 課題や今後の取組について

事後アンケートによると、「今日から子供との向き合い方を考えていきたい。」「子育てをまた頑張りようという気持ちになれました。」など、交流会を通じて前向きな気持ちになれたという声が多くみられました。学びが還元され、各家庭における子育てが充実することを期待しています。

また、分科会の形式については、約77%（未回答除く）の参加者が、継続を望んでいる回答でした。テーマ数や内容、時間配分等については、意見が寄せられているため、参考としながら改善策を見つけていきたいです。

平成30年度 西三河地区拡大家庭教育推進協議会

I 概要

- 1 日時 平成30年12月14日（金）午前9時30分～午前12時
- 2 会場 西三河総合庁舎 大会議室
- 3 参加者
 - ・協議会委員 21名
 - ・協議会委員以外の参加者 44名
（子育てネットワーカー3名、子育て支援団体20名、民生児童委員2名、保護者9名、行政関係者7名、教師3名）

II 日程・内容

- 1 開会行事 午前9時30分～午前9時45分
優良家庭教育推進組織等顕彰



優良家庭教育推進組織の紹介

- ・浄水コミュニティスクール連絡会議（豊田市）
- ・特定非営利活動法人 ing（安城市）
- ・にしお子育て応援隊（西尾市）
- ・天王小学校区家庭教育推進協議会（みよし市）

- 2 「実践活動発表」 午前9時45分～午前10時35分

【実践活動発表】

- ・岡崎市立上地小学校PTA（岡崎市）
- ・青少年育成日進地区推進委員会（碧南市）

【紙上発表】

- ・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・みよし市・幸田町

実践活動発表の様子



岡崎市立上地小学校PTA



青少年育成日進地区推進委員会

3 「グループ協議・情報交換」 ＜テーマ＞

午前 10 時 50 分～午前 11 時 45 分

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ① 子どもの自立心の育て方 | ② 子どもの社会性や道徳性の育て方 |
| ③ 身近で気軽に相談できる場所づくり | ④ 社会全体で取り組む基本的生活習慣づくり |
| ⑤ 参加したくなるような親の学びの場づくり | ⑥ 思春期・反抗期の子どもへの接し方 |



参加者の意見から

テーマ①

自分たちで考えていくことや様々な立場の人と関わりながら、いろんな経験を積むことのできる場をつくっていく。また、小さい頃の母子関係も非常に大切である。

これらのことを支えていく、場・人の存在、さらには支える人たちの協力が重要である。

テーマ②

地域コミュニティが希薄になっている。地域コミュニティと保護者がうまく関わっていく必要がある。子供を積極的に地域活動に参加させ、保護者以外の大人と接していくことが大切。地域として子供を見守り育てていくことで社会性や道徳性は育つ。

テーマ③

関係づくりが大切。相談に来た人との関係はもちろんだが、相談員同士や地域との関係づくりも大切。また、場所へ行くことができない人もいたので、訪問など、柔軟な対応ができるような体制づくりも必要。そのためには、人を増やしていくことが求められる。

テーマ④

キーワードは、コミュニケーションと大人のモラル。挨拶は、コミュニケーションの始まり。大人が積極的に声をかけていく社会・地域づくりが大切。大人として社会生活を送っていく上でのお手本を見せることで、子供に基本的生活習慣が身に付いていく。

テーマ⑤

親のニーズに合った学びの場や内容にすることが大切。また、親同士のつながりや、主体性が生まれるような取組にする。父親の参加率の向上も課題である。おやじの会などと連携した活動も行われている。父親の参加で、会の雰囲気は変わる。

テーマ⑥

今の子どもたちは、エネルギーを外へ出すことは少ないが、実はもっている子も多い。適度な距離感を大切にしつつ、遠慮せずに子どもの側へ飛び込んでいくのも、大人として大切なことではないか。そうすることで、人間関係がつくられていく。

4 閉会行事 午前 11 時 45 分～午前 12 時

Ⅲ 課題や今後の取組について

1 西三河地区拡大家庭教育推進協議会の意義

○テーマ別情報交換会の時間は、様々な立場の方から事例を伺うことができたので、大変参考になりました。また、他市町、他団体の現状や課題についてもよく分かりました。

2 来年度へ向けての提案

○テーマ別情報交換会の時間は有意義であったので、時間を長めにとっていただきたい。

○テーマに対する事前アンケートなどを実施し、統計的なデータや資料があると、さらに情報交換の内容が深まるのではないのでしょうか。
(参加者のアンケートより抜粋)

東三河地区 家庭教育を考える会 「拡大家庭教育推進協議会」

I 概要

- 1 日時 平成30年11月18日(日)午後1時30分から午後4時まで
- 2 会場 アイプラザ豊橋 中ホール
- 3 参加者
 - ・協議会委員 15人
 - ・協議会委員以外の参加者(教育行政関係者5人、子育てボランティア6人、保育園関係者5人、小中学校PTA3人、公民館関係者1人) 合計35人

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時30分から午後1時50分まで
優良家庭教育推進組織等顕彰
よみきかせボランティア「よっといで」(豊橋市)



豊橋市立旭小学校の1年生から3年生までを対象に、小学校の一角にある旭地区市民館で月2回の読み聞かせの会を長年にわたり学校と連携して開催している。平成28年度には30周年を迎え、記念事業も実施した。大型絵本や手遊びなど工夫を凝らした活動で、おはなしや絵本の好きな児童の育成に日々尽力している。

- 2 「グループ協議・全体会」 午後2時から午後3時50分まで

<テーマ>

「参加したくなるような親の学び場づくり」
～乳幼児等の子育て支援～

Aグループの様子



6グループに分かれ「グループ協議」を行いました。まずは、自己紹介をかねてアイスブレイクで、リラックスできる雰囲気!

Bグループの様子



Cグループの様子



そして、各市で実施している「親の学び場」「子育て支援教室」等について、意見を出し合いました。

Dグループの様子



「親の学び場」

- ・親子ふれあい広場
- ・子育ての会（自主G）
- ・読み聞かせボランティア
- ・保育園の園庭開放
- ・子育てお悩み解決塾
- ・青空教室 等

Eグループの様子



- ◇生活の中に「親の学び場」があることが必要である。
- ◇親子一緒に、モノづくり等と合わせた活動が、参加者が多く集まる。



Fグループの様子

グループ協議終了後に、全体会でグループごとに意見交流された内容を共有しました。



全体会の様子

【参加者の声】

- ☆「行政の職員だけでなく、活動者や参加者の立場の方とも情報交換ができてよかった。他のグループででた意見等も聞くことができ参考になった。」
- ☆「地区を超えて多様な分野からの参加があったので、いろいろな発見や勉強になることがあり、とてもよかった。」
- ☆「『たて・よこ・ななめ』のつながりの大切さも感じたが、東三河でのつながりも大切に、もっときっかけ（今日みたいな日）があるといいと思った。」

3 閉会行事 午後3時50分から午後4時まで

Ⅲ 課題や今後の取組について

今回初めての試みで、「テーマ」に基づいたグループ協議（情報交換）を実施した。参加者からは、「とても有意義」「まあまあ有意義」との声が多数あり、受け身になりがちであった研修会から参加型の研修会へとシフトチェンジしたことに手ごたえを感じた。ただ「テーマの設定」や「参加者の集め方」などの課題もあり、今後具体的に改善策を検討し、よりよい会となるよう取組をつなげていきたい。

新城設楽地区家庭教育推進拡大協議会

I 概要

- 1 開催日時 平成30年11月13日(火) 13:45~16:10
- 2 開催場所 新城設楽総合庁舎 (新城市字石名号20-1)
- 3 参加者数 大人: 男5名・女7名 合計12名

II 日程・内容

- 1 開会行事 14:00~14:15
- 2 各市町村の家庭教育支援、子育て支援活動の取り組みについての発表 14:00~14:40

【新城市】

- 年に17回程度、こども園入園前の親子を対象に「親子ふれあい広場」を実施している。子供の友達づくりと親同士の関係づくりを図るために、最近では3歳未満で入園する子供が増えたり、子供の数が減っていることから、周りに子供がいないという地区があったり、子ども園への送り迎えの時間もまちまちで、親同士のつながりも希薄になっていると感じている。
- ブックスタート活動を行っている。4か月健診の際に絵本を配布している。
- 子育て情報誌を発行している。

【設楽町】

- 子育てサークルの支援を行っている。しかし、高齢化のすさまじさと子供が生まれにくい、若者がいない、結婚しないというのが現状で苦しい状況である。
- 人口、子供が少ないからこそ、地域みんなが互いのことを知っている。子育てサークルにも全員が参加している。妊娠したところから参加していたため、産む前から交流して、生まれてからも全員が毎週交流している。
- 楽々クッキングという取組もしている。離乳食を作れないという親御さんのために保健師と協力して実施している。人が少ないからこそ、その活動の中で親同士が役割分担し、親同士も鍛えられていく。
- 親の持っている力を出しやすい環境を作ることを大事にしている。

【東栄町】

- 子育て支援にかかわる取り組みとして、乳児健診の読み聞かせを行っている。家庭教育支援の面では、生涯学習教室等でのかわりから子供と地域の方のつながりを図っている。
- 特別な取組はできていないが、今後、保育園、小学校、中学校の連携を図った取組を行っていく予定である。

【豊根村】

- 豊根村の出生数は、昨年度は9人、今年度は2人と少ない状態である。人数が少ないこともあり、地域の中で顔見知りの関係が築かれている。
- 保健師は、妊娠したところから関係が始まり、出産後も毎週木曜日に子育て広場を実施している。そこでは、親同士の交流、離乳食教室、育児講座等を行っている。保育士にも積極的に参加してもらうことで、入園後の関係がスムーズにいくようにしている
- 豊根村は、1園1小学校1中学校であり、同じ敷地内にあるので、連携した取組もできている。

3 グループワーク、報告会 14:50~16:00



- 親の人間関係を3歳までに築いておくことが大事であると言われていたが、働いている親御さんにとっては難しい。どこでつながりをつくっていくかが課題である。
- SNSでは連絡が中心で意見を交換したりすることはできないのではないかな。
- 子ども園、学校とも親同士の人間関係を築くという視点で行事等を見直していくことが必要なのではないかな。

- 子供が育ちやすい環境をいかに構築するかが大事である。
- 切れ目のない支援をしていく必要である。そのためには、行政、組織が今まで以上に連携していく必要がある。どのように連携していくか、具体的に考え、取り組んでいくことが大事になってくる。
- 子供、子育てをする親の数が少ないからといって、手を出しすぎたはいけない、どこまで支援をしていくかを見極めていくことも必要である。

4 閉会行事 16:00~16:10



平成30年度

「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」のまとめ

平成31年3月発行

愛知県教育委員会生涯学習課

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 052-954-6780 (ダイヤルイン)

ファックス 052-954-6962